

中学生スマホ・ケータイ所有率は65%、そのほとんどはスマートフォン

株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所

◆ポイント◆

- ・スマホ・ケータイ所有率は、学年があがるにつれて上昇し、中学生になると6割超。
- ・所有機器の構成比は、中学生ではほとんどがスマートフォンに。

調査結果：小中学生が所有するスマートフォン・ケータイについて

関東1都6県在住の小中学生の保護者に、子どもが持っている端末の種類について伺いました。

その結果、「スマートフォン」と「従来のケータイ」を合わせた所有率は、小1～小2では21%ですが、小3～小4では40%に、中1～中3では65%まで上昇していました。

所有している機種別の構成比をみると、小学生では「従来のケータイ」のほうが「スマートフォン」より多いのですが、小3～小4からスマートフォンが増えはじめ、中学生はほとんどがスマートフォンでした。

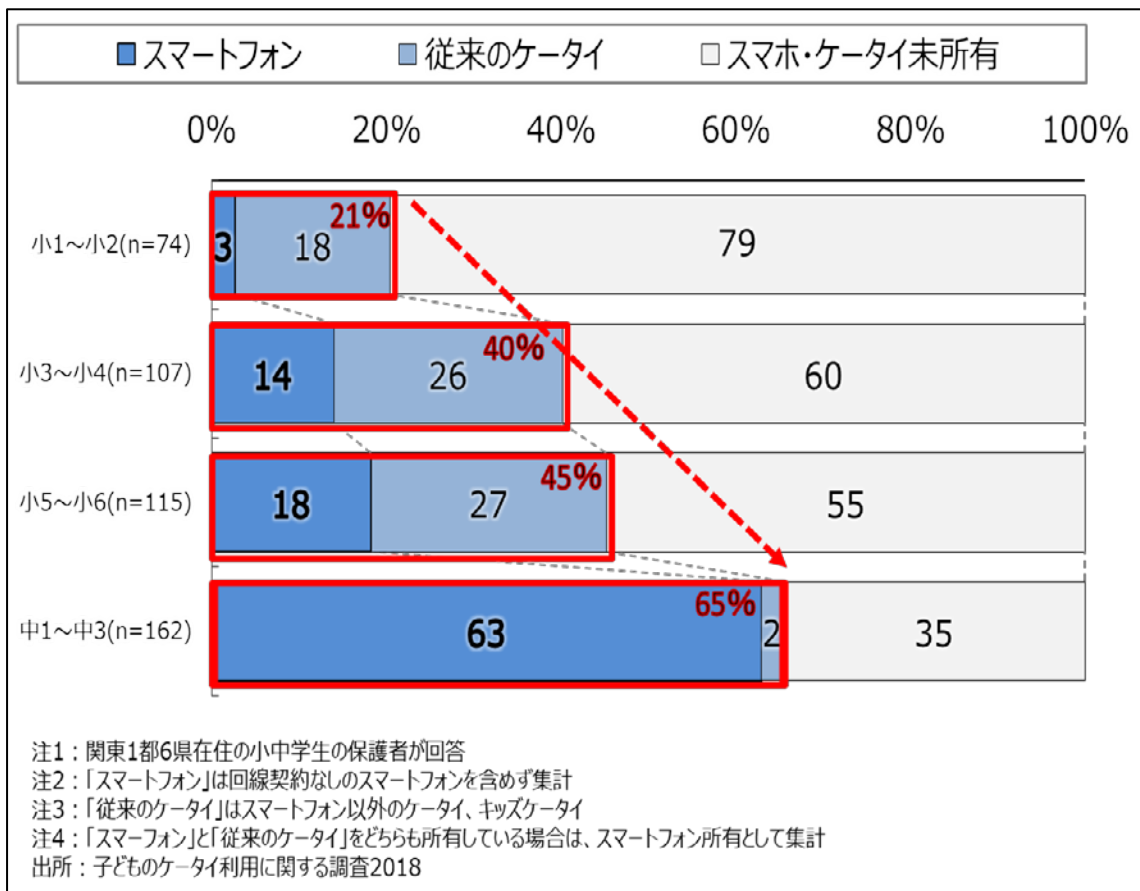


図1_スマホ・ケータイの所有率(小学生は2学年毎、中学生は3学年毎)

【参考】学年ごとのスマホ・ケータイの所有率(※サンプルサイズが 50 以下の箇所は参考値)

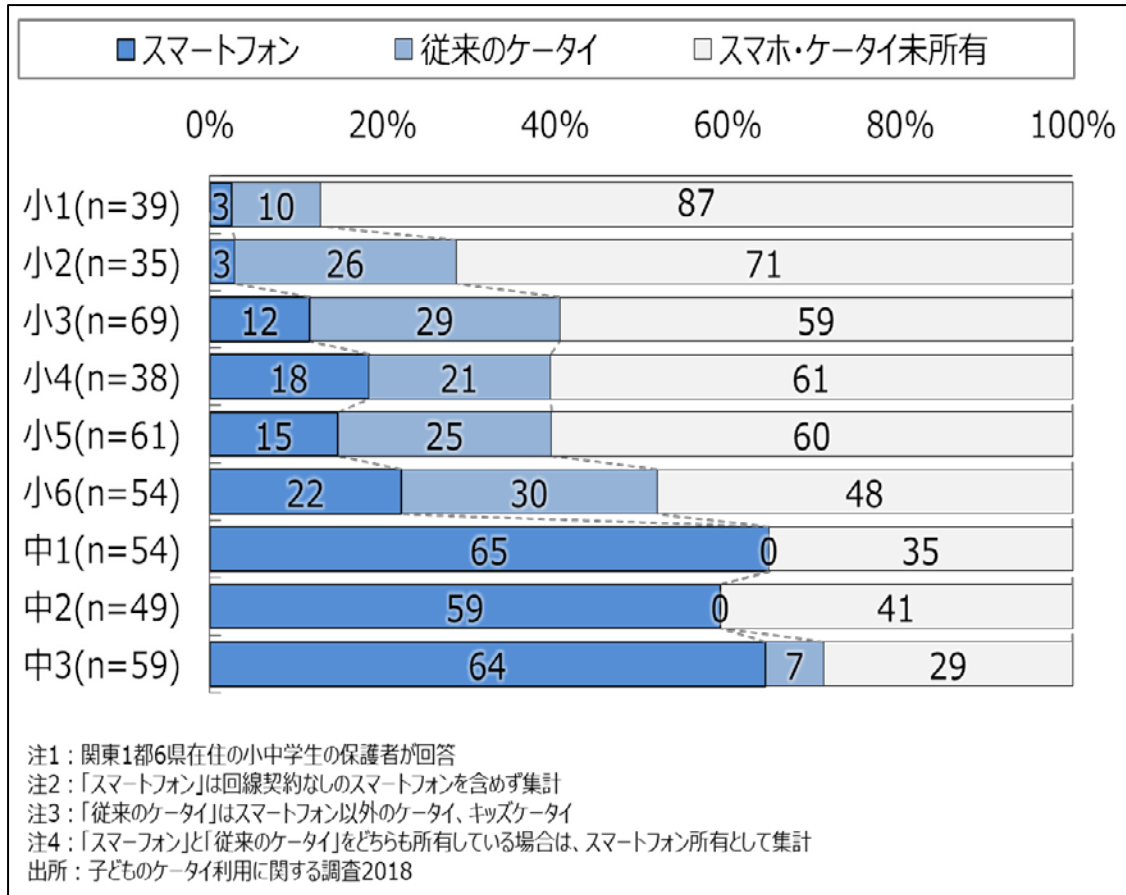


図 2_学年ごとのスマホ・ケータイの所有率

調査概要 —子どものケータイ利用に関する調査 2018—

調査方法	訪問留置調査
調査対象	関東 1 都 6 県に在住する小中学生の子どもとその保護者
有効回答数	500 組の親子
サンプリング	層化二段抽出[クォータサンプリング法(都市規模別性年代)] 7～15歳の都市規模別人口構成比に応じて、町丁目(50地点)を比例配分して抽出し、抽出された町丁目において、7～9歳、10～12歳、13-15歳の都市規模別性年代人口構成比に応じて個人を割り当て、該当者をランダムウォーク法で抽出
調査時期	2018年9月

小中学生の方が安心・安全にスマホを利用していただくためのガイドや、スマホ・ケータイ安全教室のご案内を下記の URL で公開しています。ぜひご家庭・学校でご活用下さい。

<<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/safety/>>

■ 問い合わせ先

詳細なデータ、質問項目など、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。
 株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所 msri-inq-ml@nttdocomo.com